



株式会社リョーチは、高崎市に拠点を置く測量会社です。
 令和3年7月に公共測量を得意とする会社と民間測量・申請等を
 得意とする会社が合併し、各々の良い点を活かし、多くのお客様の
 役に立ち、必要とされる会社になることを目標に、日々努力しています。

私たちが目指すものは、
 社会資本整備や災害対策等に対し、
 測量を通じて活躍できるプロフェッショナルな人材を育成するとともに、
 時代に適合した新しい技術を習得して社会やお客様のニーズに
 応えられる質の高い会社となることです。

そんな私たちの日々の取組みを皆様にご覧いただき、
 信頼できる会社かどうか・・・のぞき見ていただけるよう
RYOOCHI Newsを作成しました。

これからほぼ毎月、月ごとにテーマを掲げ、私たちの等身大の取組みや悪戦苦闘ぶりをお届けします。
 いつの日か、この RYOOCHI News を心待ちにする方が現れることを夢見て発信します。
 初回である今回は、リョーチが導入している新しい測量技術や私たちの取組みを大ざっぱにご紹介させて
 いただきます。

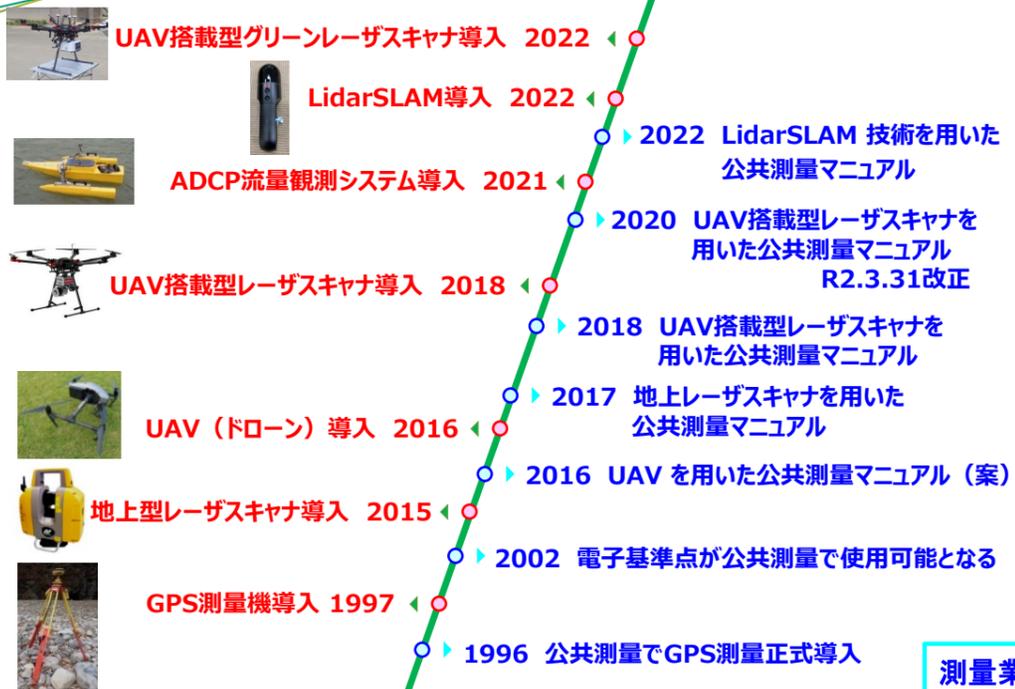


2023.3.29撮影

晴れた日に、上空から
ドローンで全社員を撮影しました

測量新技術の変遷と導入実績

当社導入測量機器



測量業界の変遷

会社情報

- 会社名 株式会社リョーチ
- 代表者 代表取締役会長 植松 元
代表取締役社長 松本 陵
- 改編 令和3年7月1日 (合併日)
- 資本金 2,000万円
- 事業内容
 - ・測量 (基準点測量・水準測量・地形測量・3D計測・立木調査・その他応用測量等)
 - ・申請業務 (河川道路申請・開発申請・保安林解除申請を含む国有林野申請等)
 - ・用地調査 (権利調査・地下埋設物調査・境界確定等)
 - ・設計 (土木設計・宅地造成計画等)

社名 リョーチとは

中国には古来より「測天量地」という言葉があります。
 「測天量地」の「測天」は天文観測、「量地」は土地測量にあたります。
 量地にも緯度経度を測るために測天の技術を用いたようです。
 主業務とする土地測量を意味する量地 (リョーチ) より引用いたしました。

株式会社リョーチ

- 高崎本社 群馬県高崎市小八木町2039番地1 TEL 027-361-1441 FAX 027-364-6062
- 前橋支社 群馬県前橋市下石倉町24番地5 TEL 027-254-1682 FAX 027-253-6446
- 足利営業所 栃木県足利市鹿島町1092番地15 TEL 0284-22-7122 FAX 0284-22-7124



<https://www.ryoochi.co.jp/>

2023.4.1 発行 作成者 塚原 明美
 責任者 植松 元



初回は、リョーチが日々使用している測量機器と主な活動をご紹介します。

当社所有最新機器

地上型レーザスキャナ トプコンGTS-2000 (2015年導入)

作業風景



作成データ



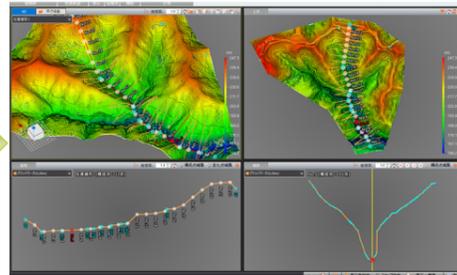
この年より本格的に三次元点群測量への取り組みを開始しました。
高額な設備でしたが、未来を信じて投資しました!

UAV搭載型レーザスキャナ TDOT PLUS (2018年導入)

作業風景



作成データ



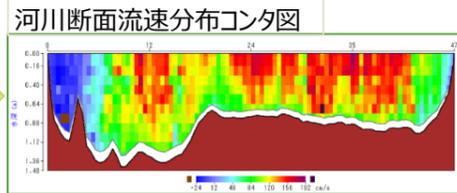
山間部のデータを使用して縦横断データを作成した例です。
UAV (ドローン) の操縦も最初は緊張しました!!

可搬型ADCP流量観測システム EZ-Boat (2021年導入)

作業風景



作成データ

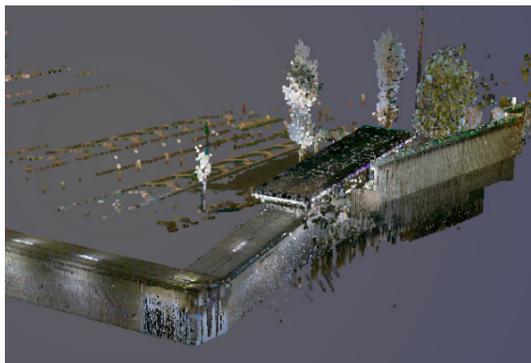


流量観測の精度向上と作業の効率化を目的にADCP 流量観測システム導入
超音波を利用し、3次元で流向・流速、水深を同時に計測できてしまいます!

Leica BLK360 (2022年導入) 作業風景



作成データ



GNSSが不要のため地上と地下を同時に計測することが可能となりました。
ハンディタイプで持って歩くだけで3次元のデータが取得できます!

UAV搭載型グリーンレーザスキャナ導入 (2022年導入)

作業風景



作成データ



水際から陸部まで、グリーンレーザの点群により切れ間なく計測可能になりました。
県内の国土交通省業務で 導入第一号です!!?

リョーチ活動実績

毎年UAV(ドローン) や3レーザスキャナなど、当社の主力となる技術を用いて
県内の工業高等学校へ社会人講師を派遣しています。

●若手技術者の育成

また昨年度は、東毛工業用水道事務所にて技術勉強会を開催させていただきました。



未来の測量技術者に最新の測量技術体験を

●新技術勉強会



UAVレーザ測量体験

●社会貢献事業

下仁田町より功労者表彰



下仁田町の奨学金制度「ねざとこんやく下仁田奨学金事業」に賛同し、教育支援の一環として寄付をおこないました。このたびそれが評価され、下仁田町より功労者表彰をいただきました。

R3.12.20下仁田町役場にて

ウクライナ学生に20万
群大の4人 リョーチが支援金



支援金を受け取ったウクライナ避難民の学生ら

ウクライナから避難して群馬大で学んでいる学生4人に生活支援金を贈った。贈呈式で同社の植松会長は「自分や社会のために頑張って勉強に励んでほしい」と激励。

R4.11.17上毛新聞より

紹介しました最新機器等を、次号より特集させていただきます。